

対象学年

中学生



フィールドワークに行こう！

一地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る一



開催日：

10月29日(日)

予備日：11月3日(金)祝日

参加費：無料 定員：25名

新型コロナウイルス感染拡大または台風等で荒天の場合、予備日に開催を延期もしくは中止する場合があります。

借り上げバスに乗って岐阜県の瑞浪へ。
お弁当・お菓子つき！日本列島が誕生する前にできた地層や化石を
観察します！想像できますか？大学生や大学の先生が親切に教えてくれるよ！
何でも聞いてね！夏休みの自由研究のヒントになるかも！

みんなの参加を待ってるよ！1800万年前にタイムスリップだ！

↓ 詳細・申し込み方法 ↓

詳細・申し込みはインターネットから可能です。

<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>

上記URLからアクセス もしくは「ひらめき ときめき」で検索！

ひらめき ときめき

検索

応募締切：令和5年9月28日(木)

6月9日10:00から受付開始。応募者多数の場合、抽選となります。

グループで参加したい場合も一人ずつ個別に申し込んでください。グループは3名までとし、インターネット申込フォーム内の「プログラムに期待すること」欄にグループ代表者の名前を入力して下さい。抽選は代表者（グループ）単位で行い、全員にメールで結果を通知します（10月中旬頃）。

連絡のつく電話番号、Eメールアドレスを入力してください。当選結果と荒天時の案内をしますので迷惑メール拒否設定をしている場合は愛知教育大学（@aeu.ac.jp）からのメールを受信可能に設定してください。

参加者（当選者）には参加案内を郵送します。

落選者への郵便による通知は行いませんのでご了承ください。

8:30	受付開始
9:00	開講式
9:15	講演「地層と化石を科学しよう！」
9:50	粒度板(地層観察用)作成 岩石鑑定にチャレンジ！
10:20	大学出発、瑞浪へ
11:40	昼食・クッキータイム フリートーク
12:30	地層観察
14:00	化石採取
15:30	瑞浪出発、大学へ
16:50	修了式(未来地質学博士号授与)
17:30	解散

※新型コロナウイルス感染拡大状況・道路状況・天候による変更あり。

学校の先生及び保護者の皆様へ

- ・本プログラムは、JSPS 科研費 JP23HT0104 の助成を受けたものです。
- ・未来を担う子どもたちに地球的・宇宙的なスケールで物事を考える機会を与えることは、広い視野を持つ人間を育成する上で、さらには我が国の科学・技術を発展させる上で、きわめて重要な教育的観点です。そのための手段として生徒に野外で地層や化石を調査・観察させ、その形成と意義について多角的に考察させることが有効と考えられます。
- ・本事業は、中学生を対象として、大学教員と大学生の指導のもとで地層と化石を観察させ、観察から何が分かるかを体験させるものです。観察は岐阜県瑞浪市で実施します。（観察地は変更の場合あり）
- ・対象：中学生 25名
- ・バスの乗車人数に限りがあるため、保護者や学校関係者の同行はご遠慮いただきます。大学までの送迎等は問題ありません。
- ・受講生の昼食(弁当)は大学側で用意します。アレルギー等のある受講生は各自でご用意ください。
- ・プログラム中は、教室やバス車内での座席間確保、頻繁な手洗いなど、感染症の感染防止に配慮いたします。
- ・当日、体調不良を感じる方は参加をご遠慮いただきます。

【問い合わせ先】愛知教育大学 財務・学術部 学術研究支援課 研究支援係

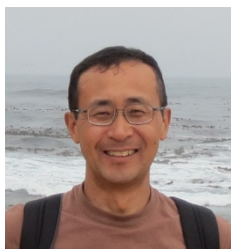
TEL 0566-26-2417 e-mail: renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

【実施代表者】星 博幸(愛知教育大学理科教育講座教授)

e-mail: hoshi@aeu.ac.jp

国立大学法人 愛知教育大学
独立行政法人 日本学術振興会

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研 究 機 関 名	愛知教育大学				
プログラム名	フィールドワークに行こう！ ―地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る―				
先生(代表者)	星 博幸 (ほし ひろゆき)・教育学部・教授				
自 己 紹 介	私は地質学の研究者です。地層や岩石、化石を様々な方法で調べ、大地の性質や成り立ちを探る研究をしています。フィールドワーク(野外調査)で自然を調べるのが好きで、国内だけでなく世界各地に行って調査しています。地層や化石、岩石、大地の成り立ちなどについて、何でも聞いてください！				
開 催 日 ・ 募 集 対 象	2023年10月29日(日) ※荒天時の振替日 2023年11月3日(金祝)	受 講 対象者	中学生	募 集 人数	25名
集合場所・時間	愛知教育大学自然科学棟5階501教室	(集合時間)	8:30～9:00		
開 催 会 場	愛知教育大学(室内) および岐阜県瑞浪市(フィールド) 住所: 〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 アクセスマップ URL: http://www.aichi-edu.ac.jp/access/index.html				
内 容					
私たちと一緒に、1800 万年前の東海地方のようすをフィールドワークによって探究しましょう！ みなさんにはフィールドで地層と化石を観察してもらいます。バスで岐阜県瑞浪市に行きます。瑞浪とその付近には、およそ 1800 万年前(新第三紀中新世という時代)に堆積してできた地層が分布しています。この地層を調べると、かつて東海地方が今とはまったく違う環境にあったことがわかってきます。海と陸の変化や激しい火山活動など、今の東海地方では想像もできないような出来事が見えてきます。経験豊かな地質学研究者と大学生がみなさんの観察のお手伝いをします。私たちが暮らす地域の自然環境の移り変わりをフィールドワークから探る、そんな自然科学の世界に触れてみませんか？ (保護者、学校関係の方へ) 未来を担う生徒に地球的・宇宙的な時間・空間スケールで物事を考える機会を与えることは、広い視野を持つ人間を育成するうえで、さらには将来の自然科学・科学技術を担う人間を育てるうえで、きわめて重要な教育的観点です。そのための有効な手段の一つは、生徒にフィールドで地層や化石を観察させ、その形成について多角的に考察させることだと考えます。本プログラムは、中学生を対象として、研究者と大学生の指導のもとで地層と化石を実際に調査・観察・採取させ、「調査や観察の結果(事実)から何がわかり、どういうことが考察できるか(解釈)」という科学研究のプロセスを体験させるものです。 荒天または感染症拡大により予定通りの開催が困難な場合は、振替日に延期または中止になります。					



持 ち 物	特 記 事 項
- 筆記用具、運動に適した靴(サンダル不可)と服装、マスク、タオル、帽子、軍手、新聞紙、大きめの袋(化石持ち帰り用)、折りたたみ傘、保険証。 - 昼食(弁当)は大学側が用意します。アレルギー等のある受講生は各自でご用意ください。 - 昼食・休憩で利用する公園には水道とトイレがあります。	- 受講生は中学生に限ります。保護者や学校関係者は同行できません。ただし大学までの送迎等は可能です(送迎等で発生した事故等に対して大学は責任を持ちません)。 - 当日、体調不良を感じる方は参加をご遠慮いただきます。 - バス車内や化石博物館見学時にマスク着用を求める場合があります。手洗いや手指消毒などの感染防止対策にも留意します。 - 感染症拡大により中止となる場合があります。 - 岐阜県瑞浪市でのフィールドワークができない場合は、愛知県内でのフィールドワークに変更します。
スケジュール	
08:30-09:00 受付(愛知教育大学自然科学棟 5 階 501 教室) 09:00-09:15 開講式(あいさつ、科研費と本事業の説明) 09:15-09:50 講演「地層と化石を科学しよう! (講師: 星 博幸)」・質疑応答 09:50-10:20 粒度板の作成・岩石鑑定にチャレンジ! 10:20-11:40 大学出発、瑞浪へ移動(借り上げバス) 11:40-12:30 昼食・休憩・クッキータイム・フリートーク 12:30-14:00 1800 万年前の地層の観察(フィールドワーク①)・化石博物館見学(休憩含む) 14:00-15:30 1800 万年前の化石の採取(フィールドワーク②) 15:30-16:50 瑞浪出発、大学へ移動(借り上げバス) 16:50-17:30 修了式(「未来地質学博士号」授与、アンケート) 17:30 終了、解散 ※ 道路事情等により解散時刻が遅くなる場合があります ※ 振替日(11月3日)も同一日程	

課題番号	23HT0104	分野	自然・地学	キーワード	地層、化石、大地の変化
------	----------	----	-------	-------	-------------

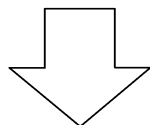
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	愛知教育大学財務学部学術研究支援課研究支援係・佐藤将司、杉村和美
住 所	〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
T E L 番 号	0566-26-2417
E - m a i l	renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
申込締切日	2023年9月28日（木）

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は10月12日（木）までに郵便（またはメール）にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2014年度～ 2016年度	基盤研究(C)（一般）	26400488	伊豆弧衝突による本州地殻の回転運動と広域不整合の関係
2017年度～ 2020年度	基盤研究(C)（一般）	17K05680	高密度サンプリング磁気測定による中央構造線の屈曲形成の探究
2021年度～ 2023年度	基盤研究(C)（一般）	21K03699	関東対曲構造（屈曲構造）東翼部の回転運動史の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000090293737>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。